



証券コード:7157



**LIFENET**

LIFENET INSURANCE COMPANY

**2018年度  
第1四半期決算  
参考資料**

ライフネット生命保険株式会社

**2018年8月10日**

## 1. 2018年度1Q決算ハイライト

## 2. 今後の取組み

# 2018年度1Q決算のポイント

- ① 新契約業績は前年同期比で大幅に伸長
  - 新契約年換算保険料は前年同期比67%増加
- ② 経常収益は前年同期比11%増加
- ③ 経常損益は△90百万円、費用投下は継続予定
- ④ さらなる成長に向けて新経営体制へ移行
- ⑤ 2018年度業績予想を修正

# 2018年度1Q決算サマリー



(百万円)

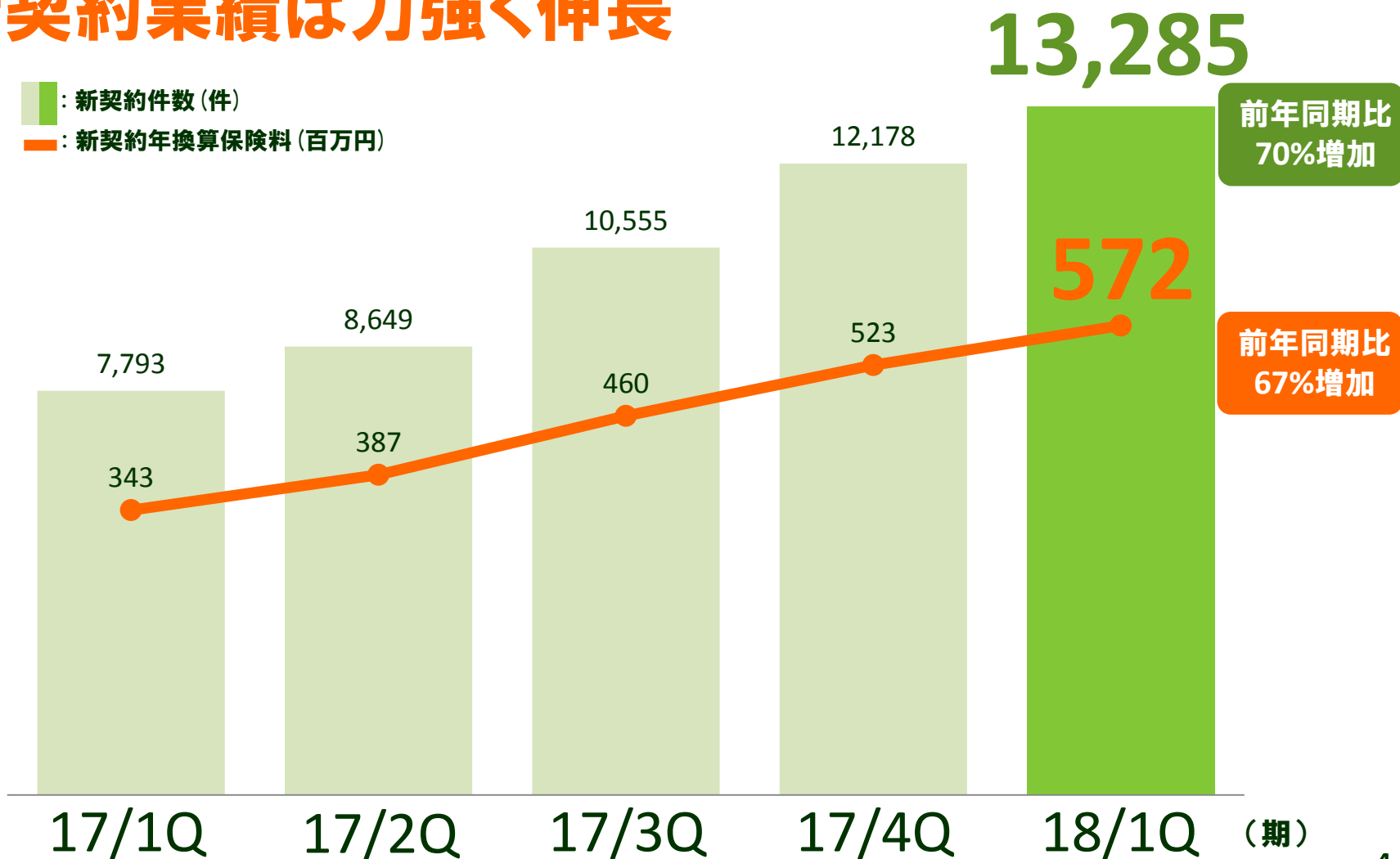
	2017/1Q	2018/1Q	前年同期比
経常収益	2,651	2,954	111.4%
事業費	1,005	1,380	137.3%
経常損益	136	△90	—
四半期純損益	109	△95	—
危険差益	616	681	110.5%
保有契約年換算保険料 <sup>1</sup>	10,263	11,529	112.3%
保有契約件数(件)	243,610	272,830	112.0%
新契約年換算保険料 <sup>1</sup>	343	572	166.7%
新契約件数(件)	7,793	13,285	170.5%

1. 1回当たりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1年当たりの保険料に換算した金額。当社商品はすべて月払いのため、月額保険料×12として算出

# 新契約年換算保険料/件数(四半期)



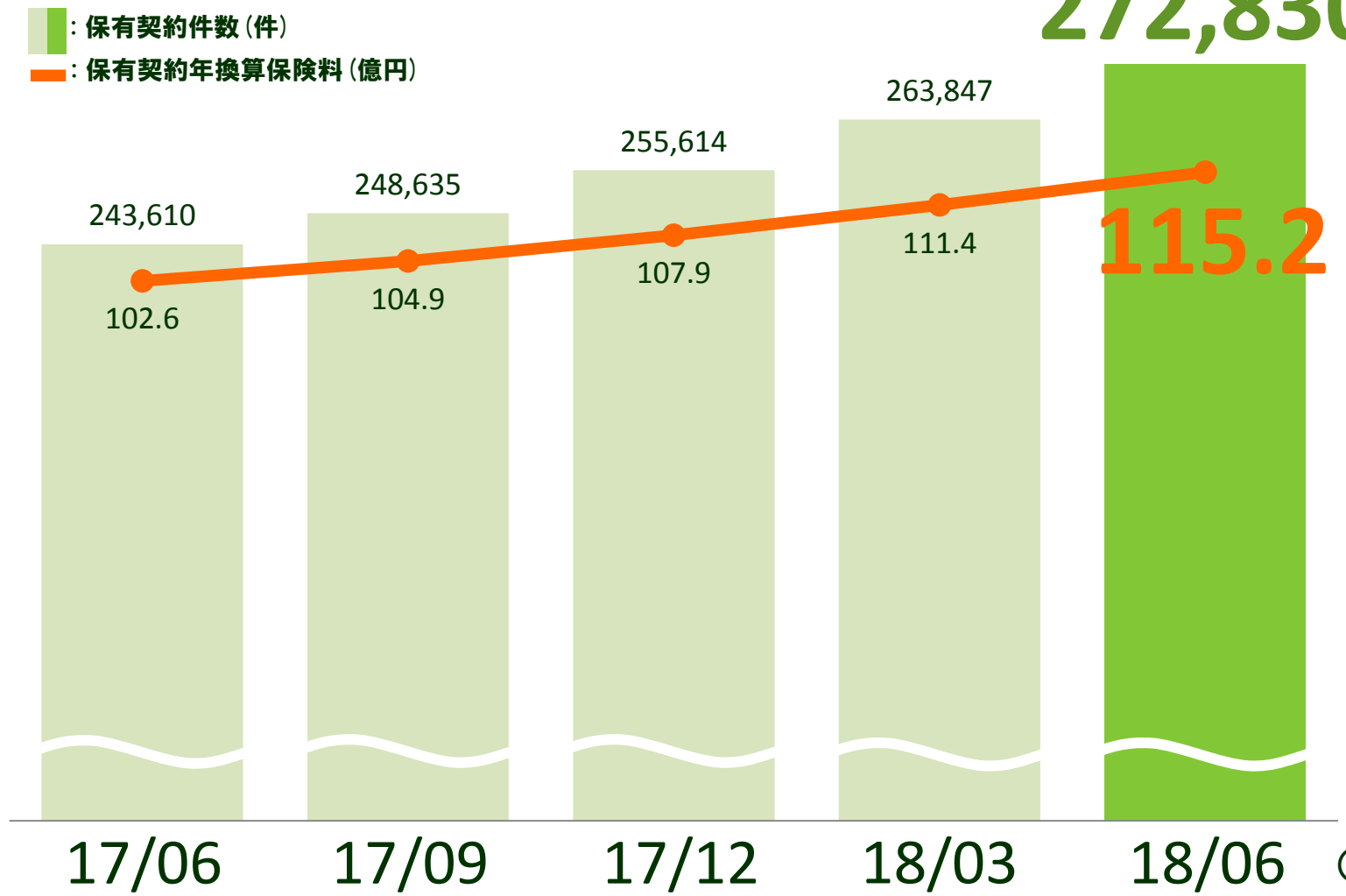
■ 営業費用の投下とチャネルの強化により、  
新契約業績は力強く伸長



# 保有契約年換算保険料/件数(四半期)

■ 保有契約件数は**27万件を突破**し、着実に伸長

**272,830**



# 保有契約の内訳

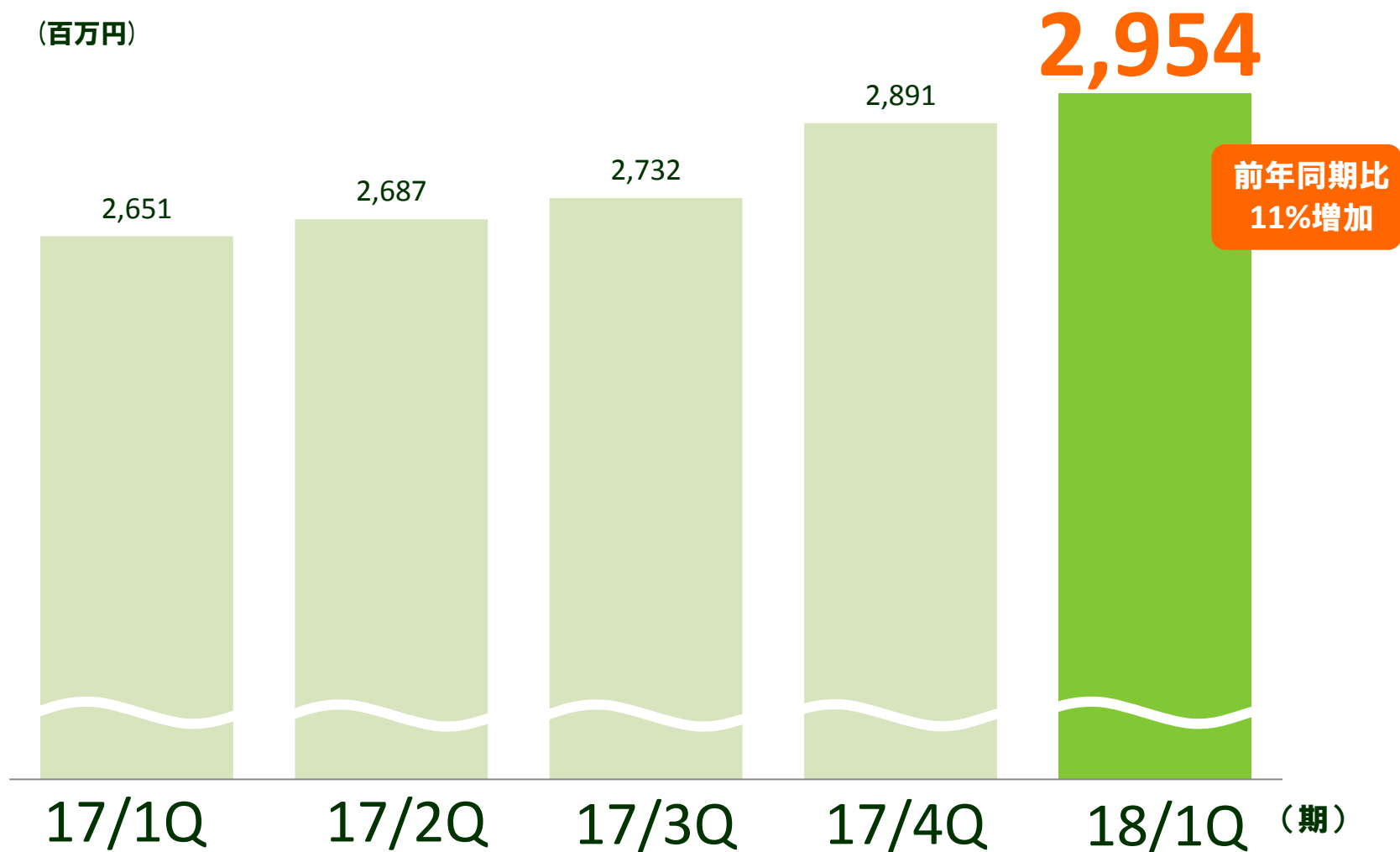
保有契約者数は2018年6月末で**175,337人**

	17/06	18/06	構成比
保有契約件数	243,610件	272,830件	100%
内訳:定期死亡保険 <sup>1</sup>	124,325件	135,060件	50%
内訳:終身医療保険 <sup>1</sup>	72,092件	78,298件	29%
内訳:定期療養保険 <sup>1</sup>	10,299件	9,824件	4%
内訳:就業不能保険 <sup>1</sup>	36,894件	44,280件	16%
内訳:がん保険 <sup>1</sup>	—	5,368件	2%
保有契約金額(保有契約高) <sup>2</sup> (百万円)	1,981,955	2,106,247	
保有契約者数	155,817人	175,337人	
	17/1Q	18/1Q	
(参考)解約失効率 <sup>3</sup>	6.5%	6.3%	

1. 定期死亡保険は「かぞくへの保険」「au 定期ほけん」、終身医療保険は「じぶんへの保険」「新じぶんへの保険」「新じぶんへの保険レディース」「au 医療ほけん」「au 医療ほけんレディース」、定期療養保険は「じぶんへの保険プラス」、就業不能保険は「働く人への保険」「働く人への保険2」「au 生活ほけん」、がん保険は「ダブルエール」「au がんほけん」を指す
2. 保有契約金額は死亡保障額の合計であり、第三分野保険(医療保障・生前給付保障等)の保障額を含まない
3. 解約失効率は、解約・失効の件数を月々の保有契約件数の平均で除した比率を年換算した数値

# 経常収益(四半期)

■ 保有契約の伸長に伴い、前年同期比11%増加



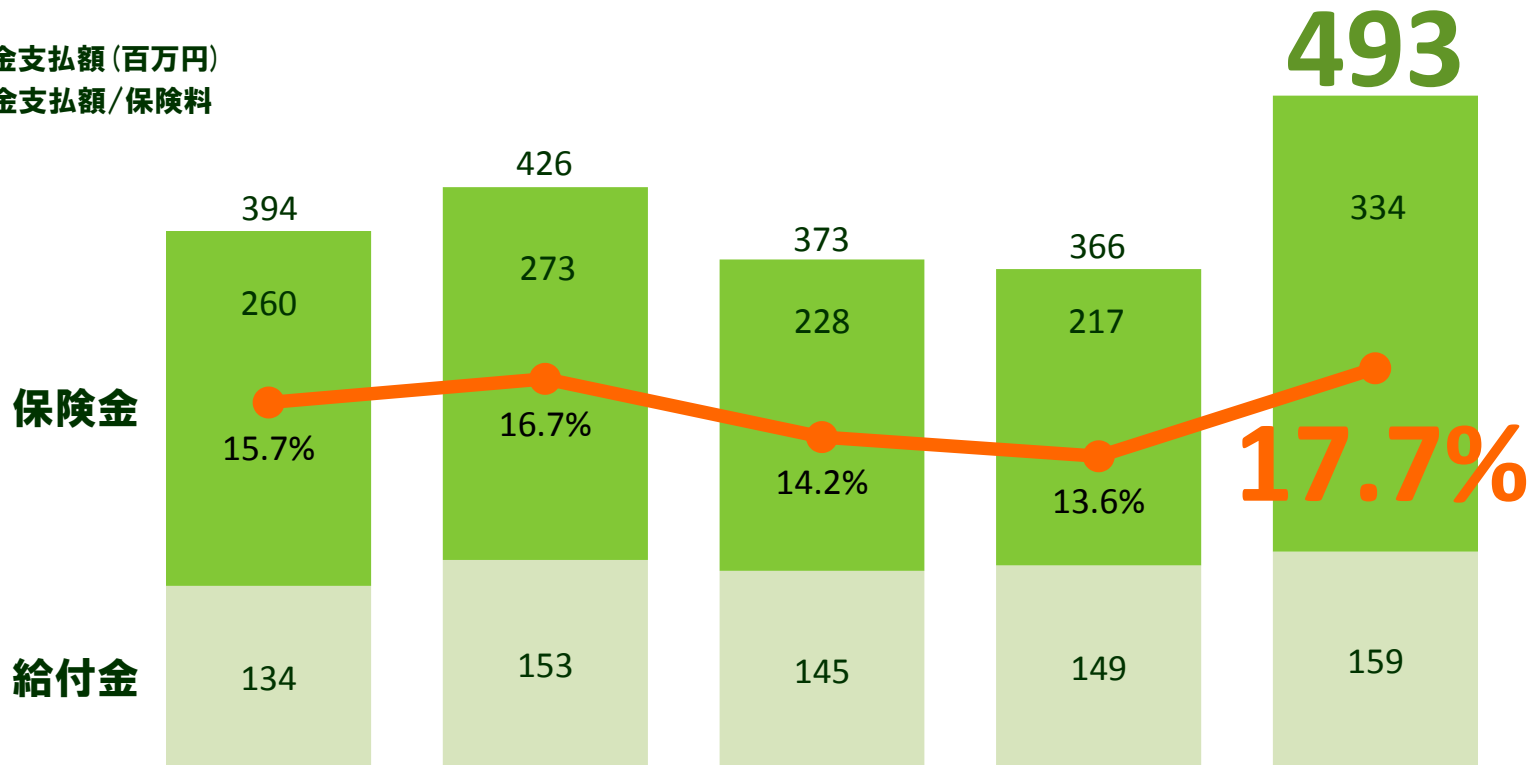


# 保険金及び給付金の支払状況(四半期)



## ■ 保有契約の伸長に伴い、増加

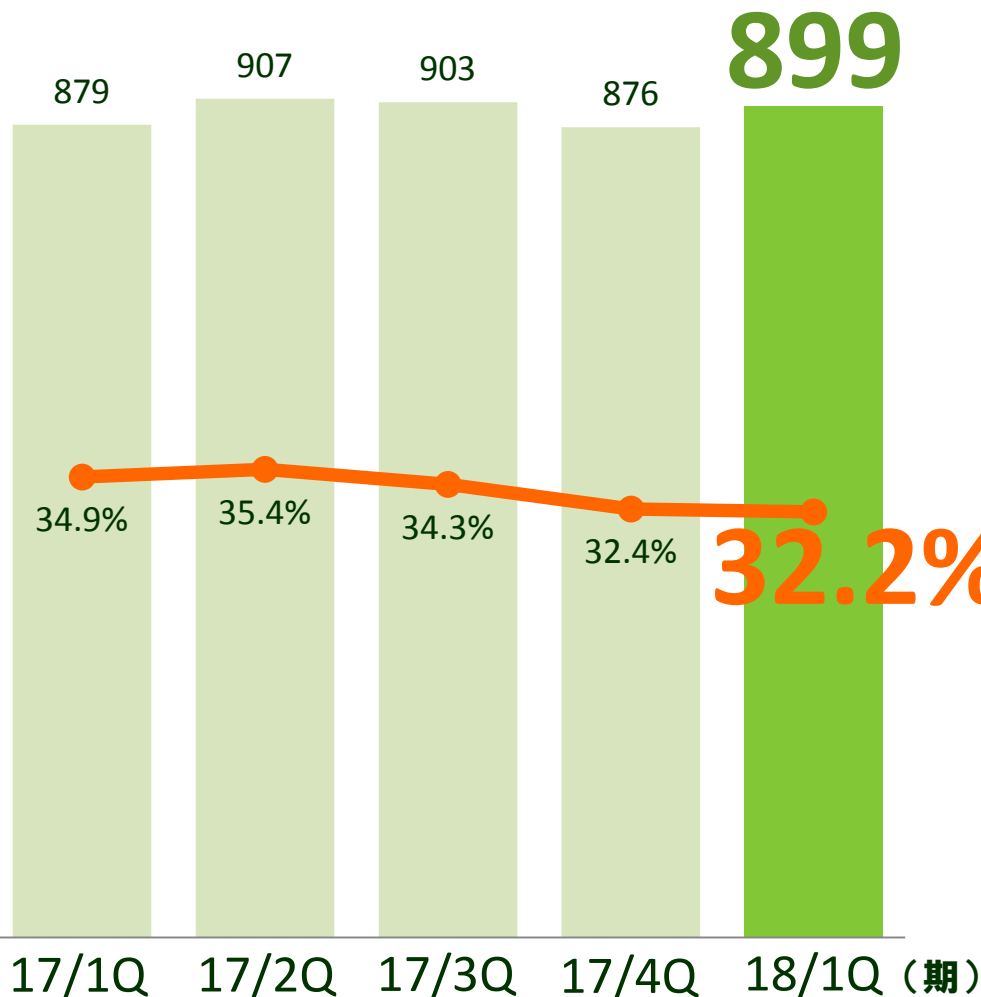
■ : 保険金及び給付金支払額(百万円)  
 ■ : 保険金及び給付金支払額/保険料



	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q
保険金支払件数(件)	20	15	20	20	22
給付金支払件数(件)	1,445	1,594	1,565	1,561	1,606
合計(件)	1,465	1,609	1,585	1,581	1,628

# 責任準備金繰入額(四半期)

■ : 責任準備金繰入額 (百万円)  
■ : 責任準備金繰入額/保険料



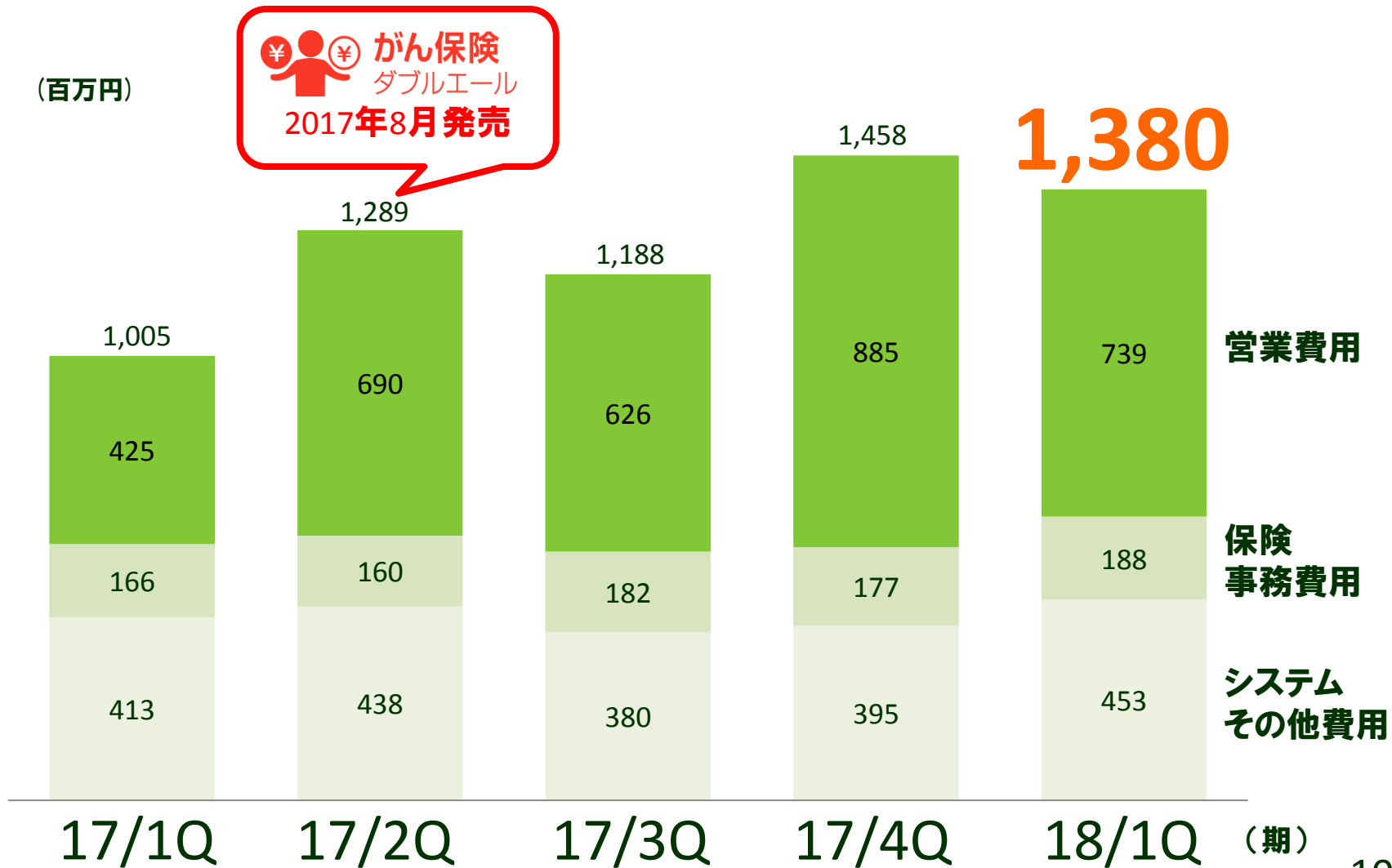
■ 5年チルメル式から標準責任準備金へ移行<sup>1</sup>

■ 移行の影響は1Qでは限定的

1. 2018年度に獲得した契約(更新含む)から標準責任準備金に移行

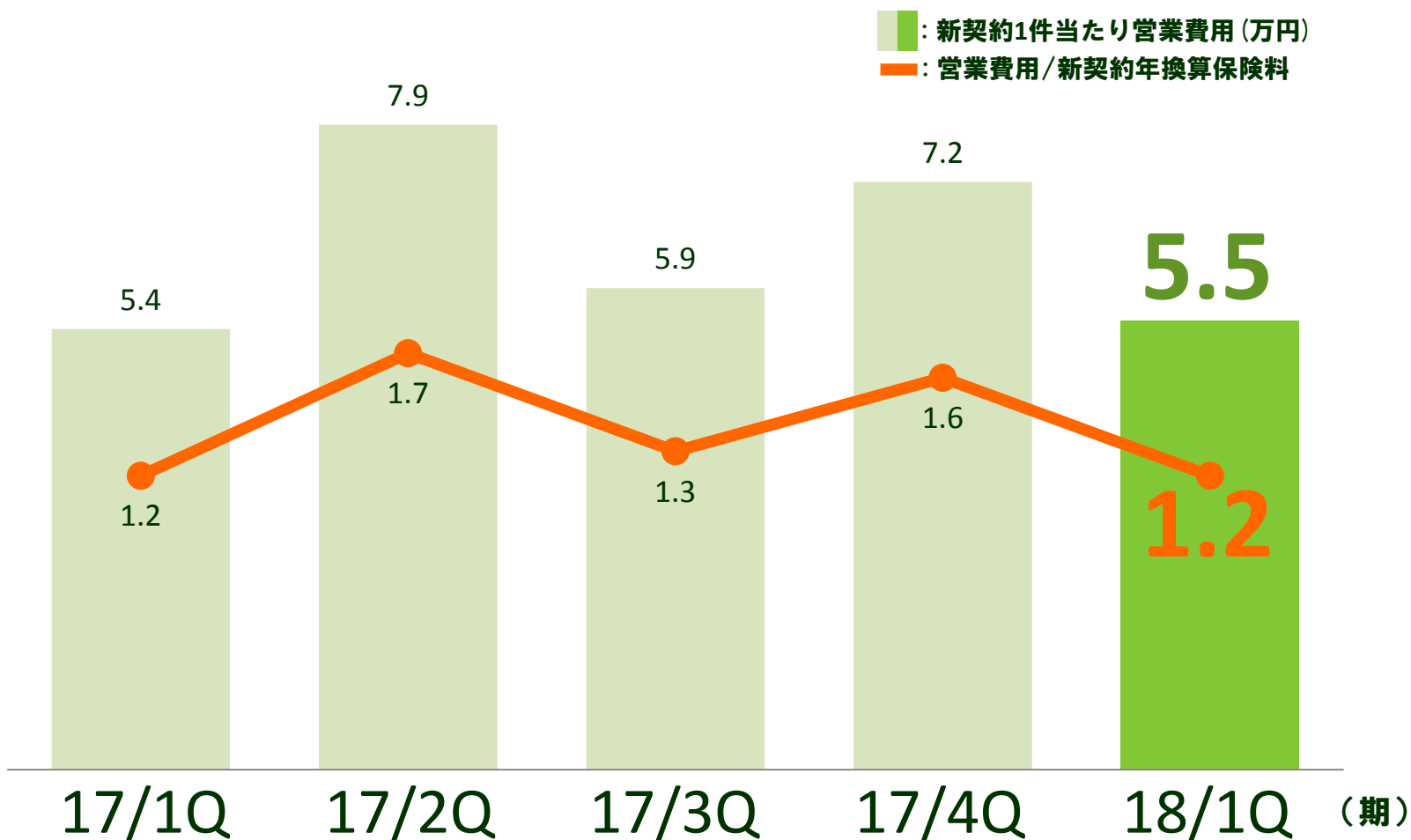
# 事業費(四半期)

## ■ 商品発売以降、営業費用は積極投下を継続



# 新契約の獲得効率(四半期)

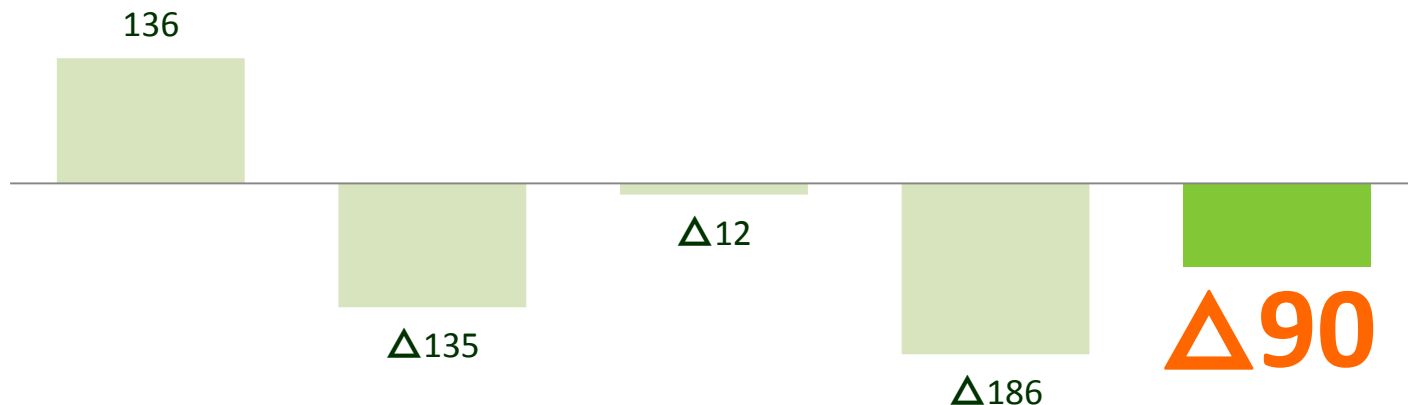
■ 営業費用を増加するも、前年同期比で  
同水準を維持



# 経常損益及び純損益(四半期)

## ■ 営業費用の積極投下により減少

経常損益  
(百万円)

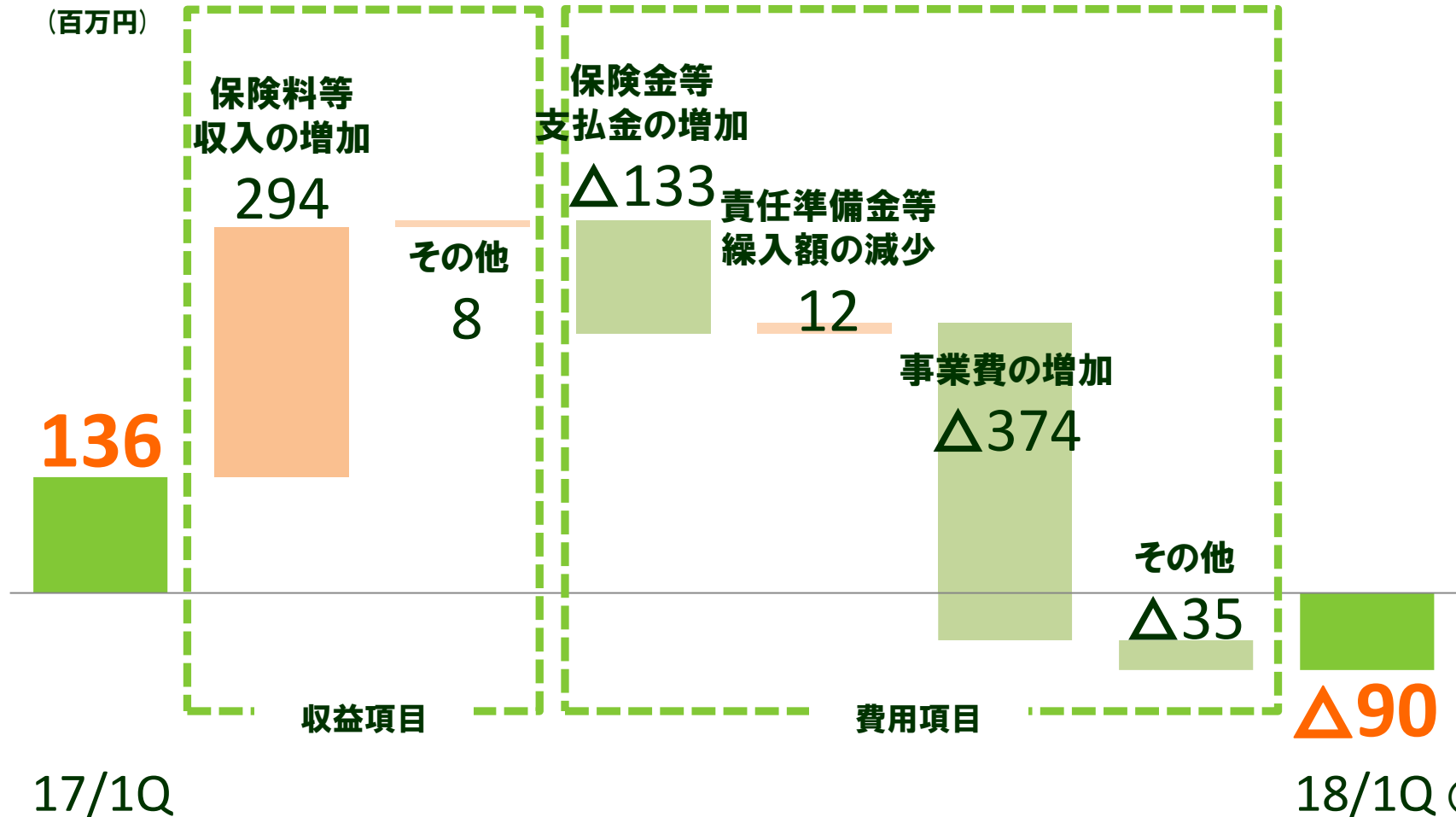


(百万円)	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q
経常損益	136	Δ135	Δ12	Δ186	Δ90
四半期純損益	109	Δ124	Δ27	Δ206	Δ95

# 経常損益の増減分析

## ■ 減少要因は、営業費用投下による**事業費の増加**

経常損益の変動要因



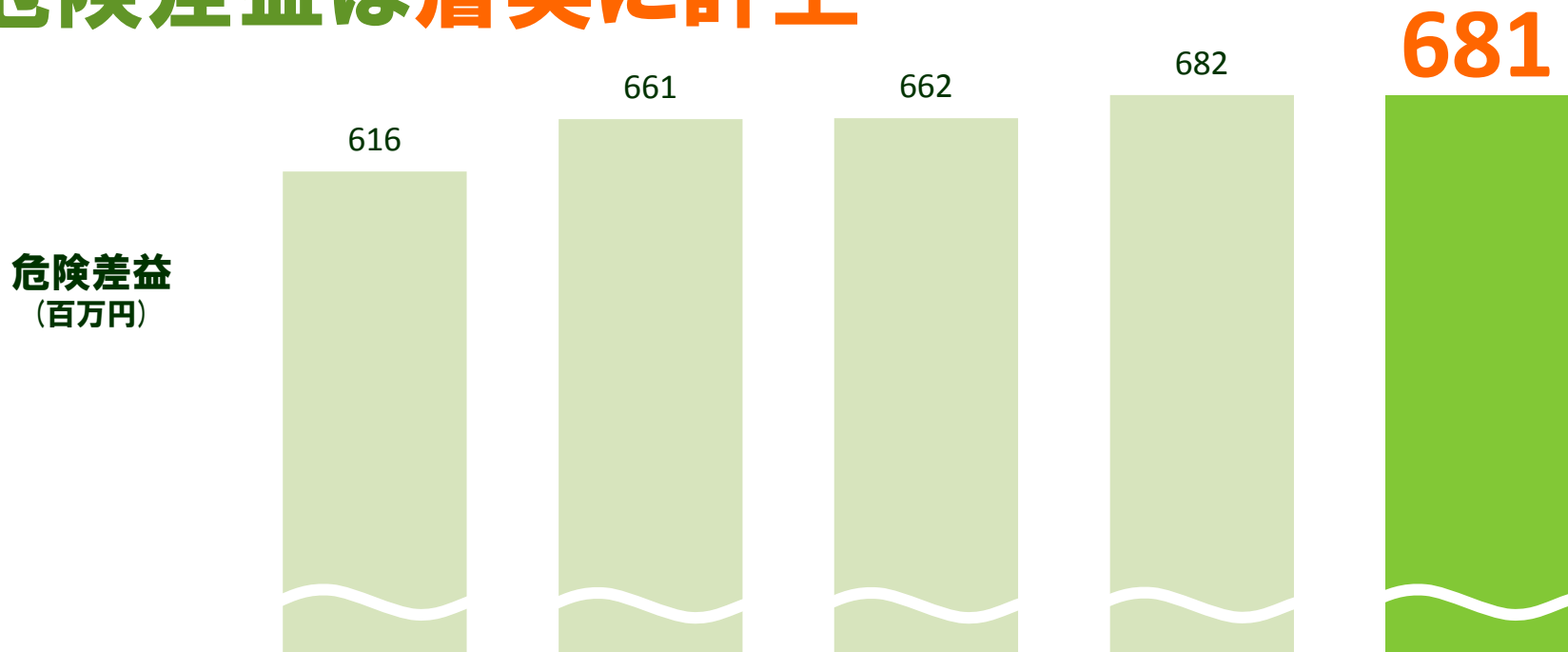
# 要約損益計算書(四半期)

(百万円)

	17/1Q	18/1Q	増減
保険料等収入	2,588	2,882	294
その他	63	71	8
経常収益	2,651	2,954	302
保険金等支払金	467	600	133
責任準備金等繰入額	912	899	△12
事業費	1,005	1,380	374
その他	128	163	35
経常費用	2,514	3,045	530
経常損益	136	△90	△227
特別損失・法人税等合計	27	4	△23
四半期純損益	109	△95	△204

# 基礎利益・三利源分析

## ■ 危険差益は着実に計上



(百万円)	17/1Q	17/2Q	17/3Q	17/4Q	18/1Q
危険差益	616	661	662	682	<b>681</b>
費差益	△454	△778	△642	△877	<b>△754</b>
利差益	△2	7	△2	6	<b>△5</b>
基礎利益	159	△109	17	△188	<b>△77</b>



# 財務状況

(百万円)	17/03	18/03	18/06
総資産	31,934	35,541	36,435
現金及び預貯金	1,004	926	977
買入金銭債権	1,999	1,999	1,499
金銭の信託	995	2,567	2,641
有価証券	26,372	28,303	29,498
国債	9,876	8,398	8,402
地方債	1,496	1,505	1,506
社債	11,751	13,892	14,997
株式 <sup>1</sup>	334	346	432
外国証券 <sup>2</sup>	819	-	-
その他の証券 <sup>3</sup>	2,095	4,161	4,158
負債合計	18,288	22,153	23,044
保険契約準備金	17,501	21,186	22,082
純資産	13,645	13,387	13,391
ソルベンシー・ マージン比率	2,723%	2,455%	2,402%

## ■ 資産運用の 多様化を促進

## ■ 保有債券の 修正デュレーション 12.3年

1. 生命保険のインターネット販売における協業等を目的として、株式会社アドバンスクリエイトなどの株式を保有
2. 韓国における教保ライフプラネット生命保険株式会社への出資によるもの。2018年3月に売却
3. 外国債券及び株式等を含む投資信託への投資

# 定期死亡保険のリニューアル

## ■ 業界最安水準の保険料<sup>1</sup>と幅広い年齢のニーズに対応した保障で、**新契約業績をけん引**

**NEW**

**定期死亡保険**

 **かぞくへの保険**

ますます**保険料**が  
**おトク**になって新登場!

10年(更新)



例えば

一定期間の手厚い保障が必要な方におすすめ!

20年(更新)



例えば

お子さまが独立するまで保障が必要な方におすすめ!

30年(更新)



例えば

住宅ローンが終わるまで保障が必要な方におすすめ!

65歳まで



例えば

働いている間の保障が必要な方におすすめ!

80歳まで



例えば

できるだけ長い間の保障が必要な方におすすめ!

90歳まで



例えば

できるだけ長い間の保障が必要な方におすすめ!

1. ライフネット生命を含むネット申込が可能な生保6社の定期死亡保険を以下の条件で比較した結果、最安の保険料との差が10%未満であったため業界最安水準という表記を使用  
※2018年4月2日時点  
【比較条件】30歳、40歳、50歳の各男女、リスク細分型の商品を除いた定期死亡保険、死亡保険金額500万円、1,000万円、保険期間10年、月払。リビングニーズ等各種特約の有無は考慮せず

# 「auの生命ほけん」を拡充

## ■ 新たに「au がんほけん」が加わり、着実に伸長



auの生命ほけん

**au 定期ほけん**

2018年4月  
Renewal



auの生命ほけん

**au 生活ほけん**



auの生命ほけん

**au 医療ほけん**



auの生命ほけん

**au がんほけん**

2018年4月  
New!



auの生命ほけん

**au 医療ほけんレディース**

# 商品への評価

## ■ 各保険商品において外部機関から高い評価



**定期死亡保険**  
かぞくへの保険



定期保険



**就業不能保険**  
働く人への保険 ②



**がん保険**  
ダブルエール



1. 価格.com保険アワードは総合保険比較サイト「価格.com保険」に掲載されている保険商品を対象に、2017年1月1日～2017年12月31日の期間に最も申し込みの多かった商品として選出
2. 保険市場「2018年版 昨年最も選ばれた保険ランキング」は、保険市場にて、対象期間中の資料請求数・申込件数(2017年1月1日～2017年12月31日)をもとに選出
3. 株式会社日経BP発行の雑誌「日経トレンディ」2018年5月号「得する銀行・保険」特集

# がん生活サポートサービスを拡充

## ■ がん罹患者の意見をもとに、 専門企業と提携して**必要なサービス**を紹介

### 遠隔セカンドオピニオン



New!



### 通院・通勤



### 外見ケア

資生堂 ライフクオリティー ビューティーセンター  
SHISEIDO LIFE QUALITY BEAUTY CENTER

アデランス

New!



### 炊事・家事



DUSK!N

喜びのタネをまこう

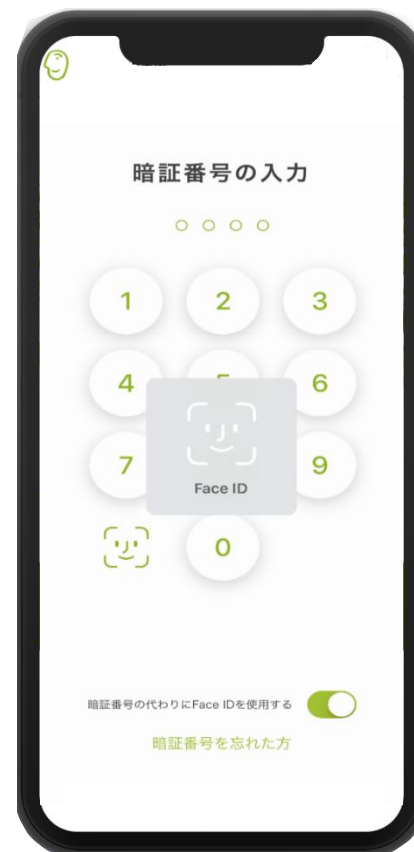
New!



# 契約者アプリの提供を開始

## ■ 契約者のさらなる**利便性向上**を目指して

IDやパスワードの入力の手間を省き、  
指紋や顔認証でかんたんにマイページへのログインが可能に<sup>1</sup>



1. 2018年8月現在、iPhoneをご利用の契約者のみ利用可能

## 1. 2018年度1Q決算ハイライト

## 2. 今後の取組み



# 開業から10周年

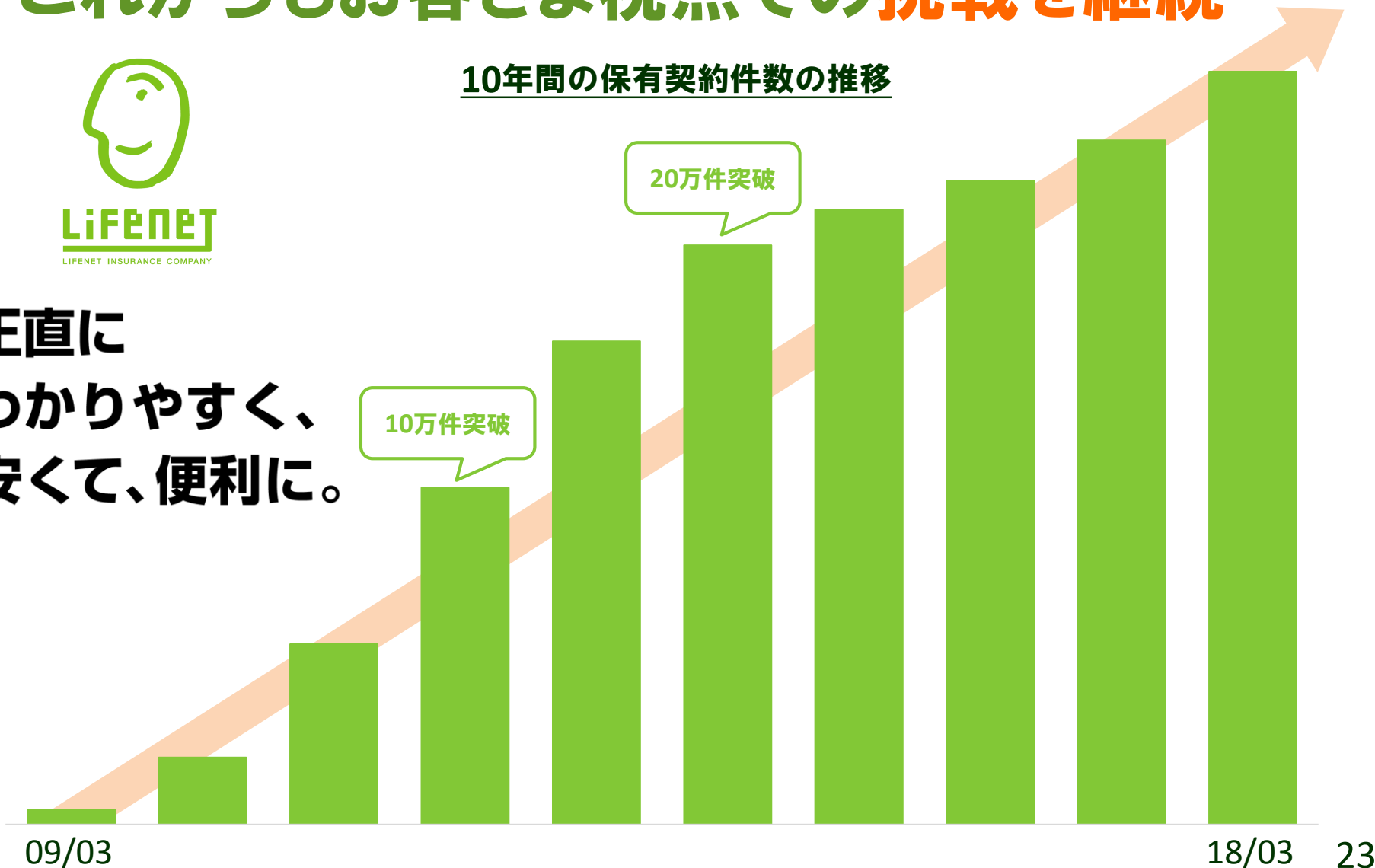


## ■ これからもお客さま視点での挑戦を継続



10年間の保有契約件数の推移

正直に  
わかりやすく、  
安くて、便利に。





# 新経営体制へ移行

■ 新社長のもと、次の**飛躍的な成長**を目指す

取締役会長  
岩瀬大輔



代表取締役社長  
森亮介



取締役副社長  
西田政之



常務取締役  
八田斎



常務取締役  
逆井幹則



取締役  
木庭康宏



LIFENET  
LIFENET INSURANCE COMPANY



社外取締役 篠塚英子



社外取締役 高谷正伸



社外取締役 水越豊



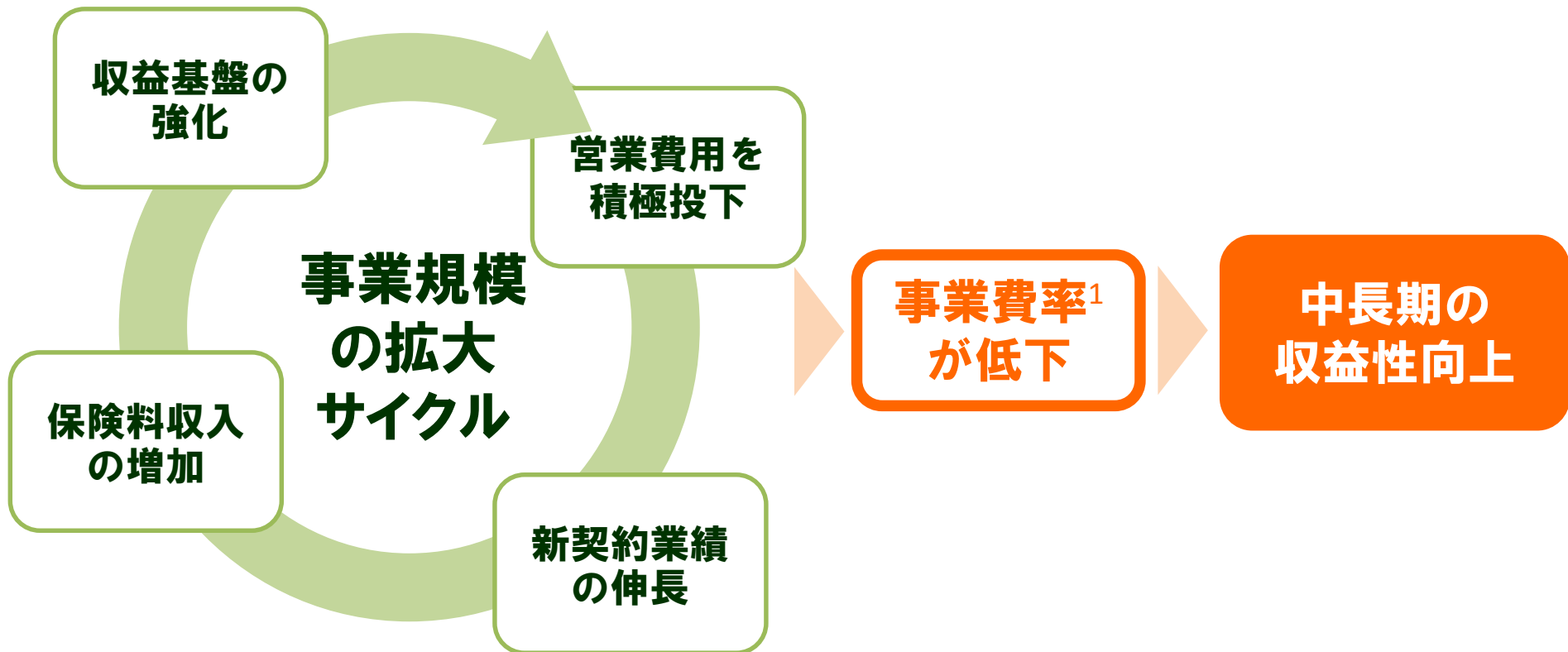
社外取締役 勝木朋彦

# 新経営体制の方向性

- ① **事業規模の拡大を重視**
- ② **インターネットの生命保険会社から、  
生命保険のインターネット企業へ**
- ③ **「正直に わかりやすく、安くて、便利に。」  
の理念は継承**

# 事業規模の拡大を重視

## ■ 中長期の収益性向上を目指して、 営業費用を積極的に投下

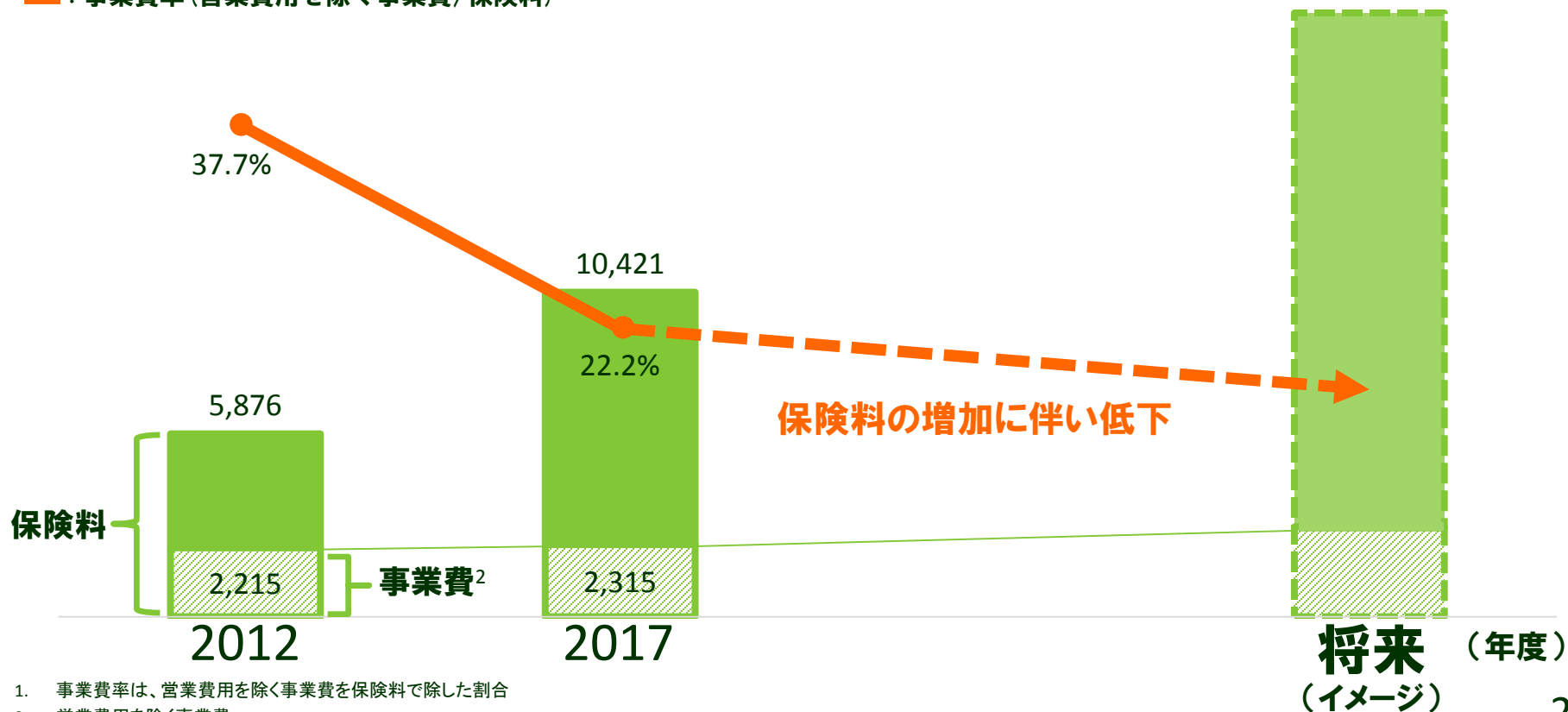


1. 事業費率は、営業費用を除く事業費を保険料で除した割合

# 事業規模の拡大によるメリット

## ■ 事業費率<sup>1</sup>が低下し、さらなる成長投資により 中長期の収益性向上を実現

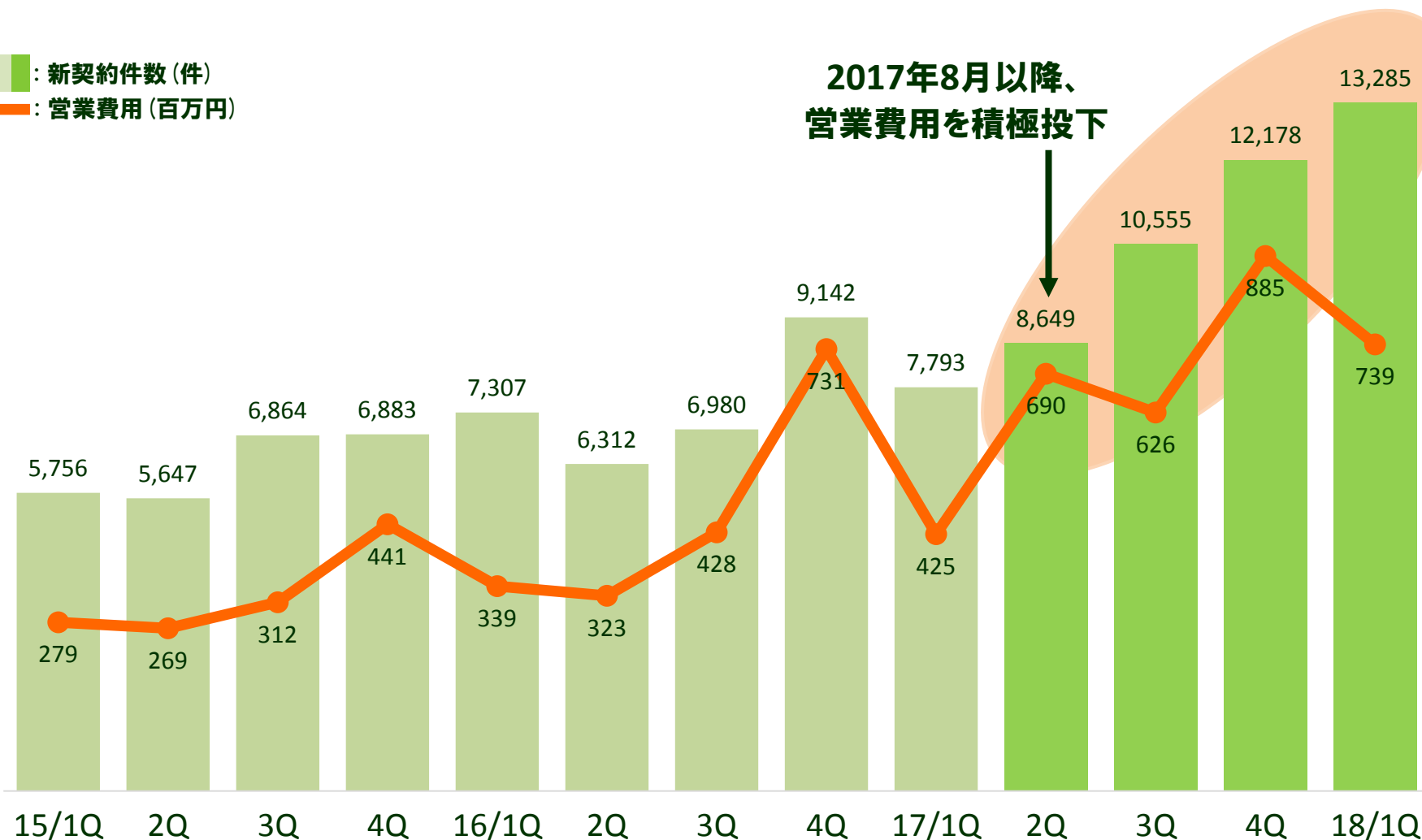
- : 保険料 (百万円)
- ▨ : 事業費 (営業費用を除く) (百万円)
- : 事業費率 (営業費用を除く事業費 / 保険料)



# 営業費用の投下による効果

## ■ 新契約業績の伸長に**着実に寄与**

■ : 新契約件数 (件)  
■ : 営業費用 (百万円)



# 2018年度業績予想の修正

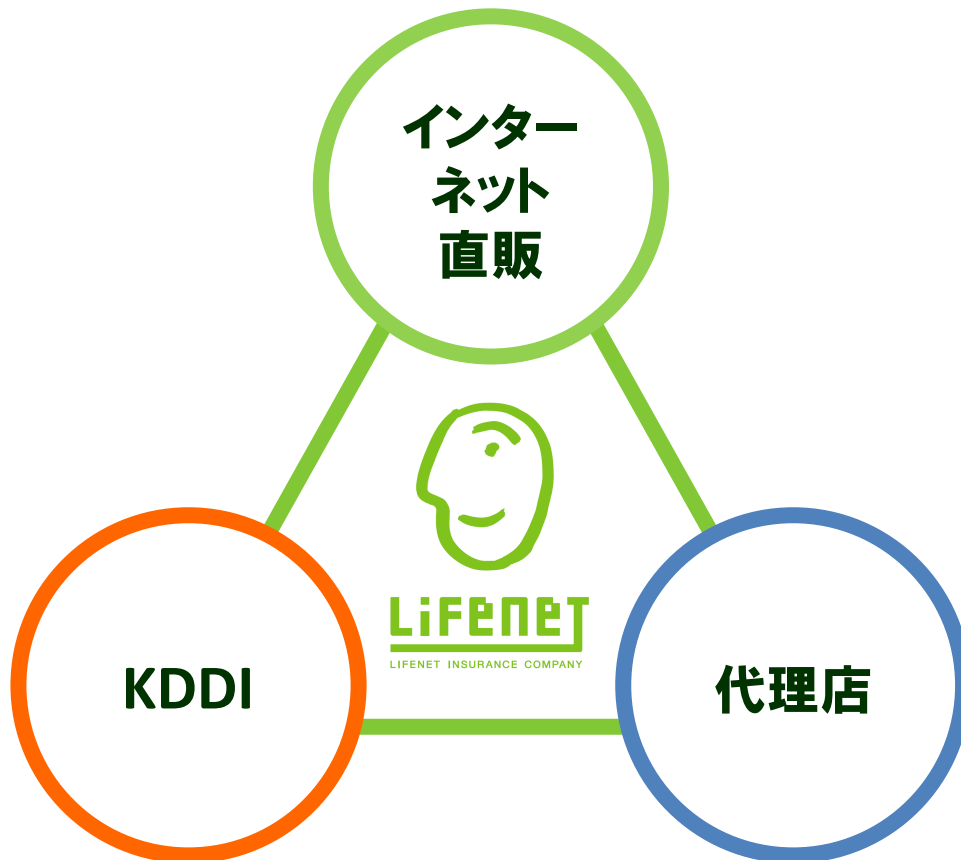
- 事業規模の拡大を目指して、さらなる**営業費用の積極投下**を予定

(百万円)

	【修正後】 業績予想	【修正前】 業績予想	(参考) 2017年度 実績
経常収益	12,300	12,000	10,962
経常損益	△800	0	△197
当期純損益	△600	0	△249

# 3つのチャネル活用を強化

## ■ さらなる成長に向けた今後の取組み



### インターネット直販

- 営業費用の積極投下により販売を促進
- ウェブサイトの改善を継続し、スマートフォン対応を強化

### KDDI

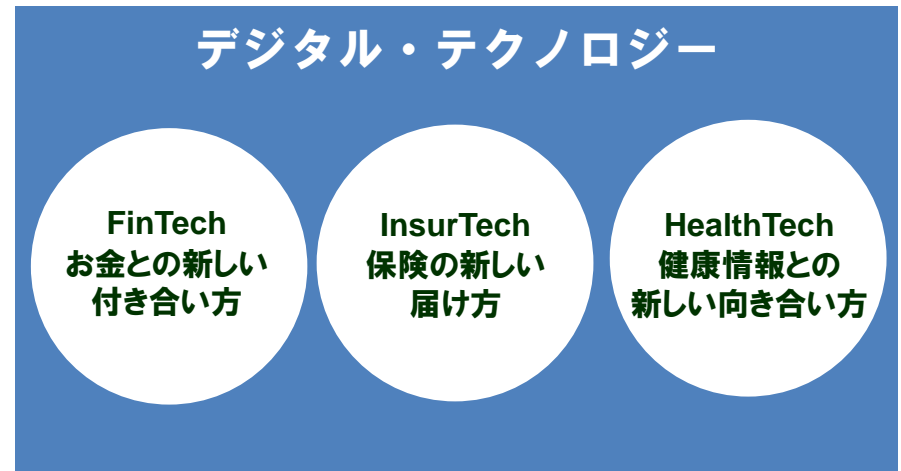
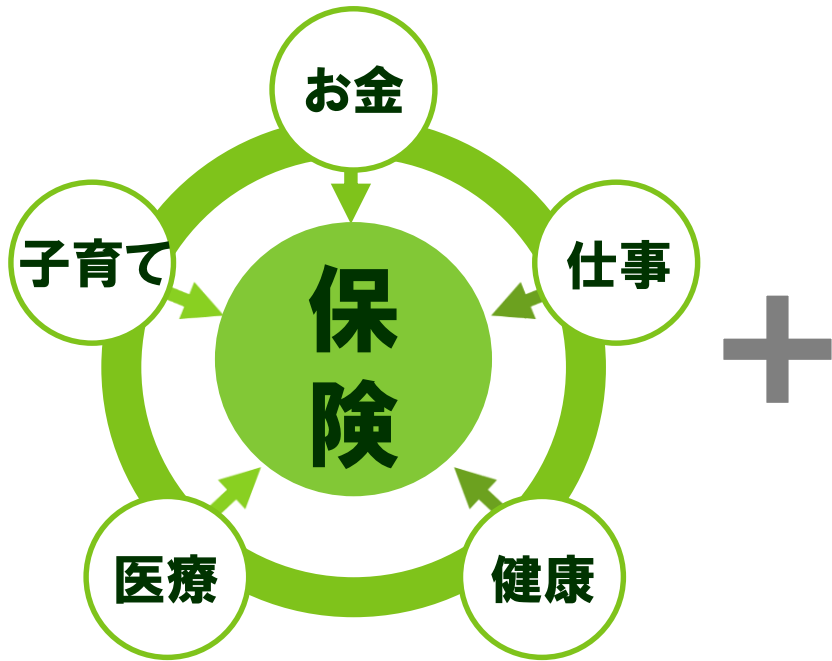
- 新商品発売に伴い販売強化
- 店舗トライアルの取組みは継続中

### 代理店

- 販売代理店数の拡大に向けて対応中
- 就業不能保険の販売強化

# テクノロジーの活用

## ■ よりお客さま視点の保険商品・情報・サービスの提供を目指してテクノロジーを活用



「保険×情報・サービス」による生活サポート



# ライフネットの生命保険マニフェスト



## ■ 未来に向けて、2018年6月に見直し

「正直に わかりやすく、安くて、便利に。」

### 第1章 私たちの行動指針

- (1) 私たちは、生命保険の未来をつくる。生命保険は生活者の「ころばぬ先の杖がほしい」という希望から生まれてきたという原点を忘れずに。
- (2) 私たちは、お客さまの声に耳を傾け、お客さまに何が必要かを常に考え行動する。
- (3) 私たちは、自分たちの友人や家族に自信をもってすすめられる商品・サービスだけを届ける。
- (4) 顔の見える会社にする。私たちは、経営のこと、商品のこと、社員のこと、どんな会社なのか、正直に伝える。
- (5) 私たちは、多様性を尊重し、協力しあうことで、変化に対応しつづける。100年後もお客さまに安心を届けられる会社であるために。
- (6) 私たちは、常に誠実に行動する。コンプライアンスを遵守し、倫理を大切にする。

### 第2章 生命保険を、もっと、わかりやすく

- (1) 私たちは、「生命保険がわかる」情報を提供する。お客さまが自分にあった保障を納得して、選べるように。
- (2) 私たちは、誰もが読んで理解できる「約款」（保険契約書）をつくる。
- (3) 私たちは、お申し込みだけでなく、保険金・給付金を請求するときにこそ、わかりやすいと思ってもらえる商品やサービスを届ける。

### 第3章 生命保険料を、安くする

- (1) 私たちは、保障内容を過剰にしない。必要な備えを、適正な生命保険料で提案する。
- (2) 私たちは、よい商品を安く提供するための工夫を怠らない。
- (3) 私たちは、生命保険料を抑え、その分をお客さまの人生の楽しみに使ってほしいと考える。

### 第4章 生命保険を、もっと、便利に

- (1) 私たちは、ご契約の検討から保険金・給付金の受け取りまで、あらゆる場面でお客さまの便利を追求する。
- (2) 私たちは、私たちの考えに共鳴してくれたパートナーと協力して、お客さまに商品やサービスを届ける手段を増やす。
- (3) 私たちは、生命保険の枠を超えて、「生きていく」ことを支える情報とサービスに触れる機会を増やす。
- (4) 私たちは、お客さまの期待の先にある「便利な生命保険」を通して、次の時代の当たり前をつくる。

お客さま一人ひとりの生き方を応援する企業でありたい。  
そのために、これからも挑戦を続けます。




本資料に記載されている計画、見通し、戦略及びその他の歴史的事実以外は、作成時点において入手可能な情報に基づく将来に関する見通しであり、さまざまなリスク及び不確実性が内在しています。実際の業績は経営環境の変動などにより、これら見通しと大きく異なる可能性があります。

また、本資料に記載されている当社及び当社以外の企業などに係る情報は、公開情報などから引用したものであり、情報の正確性などについて保証するものではありません。

<https://ir.lifenet-seimei.co.jp/ja/>

「IRメール配信」へのご登録でニュースリリースの情報やIRサイトの更新情報を随時お届けします。

 IRメール配信

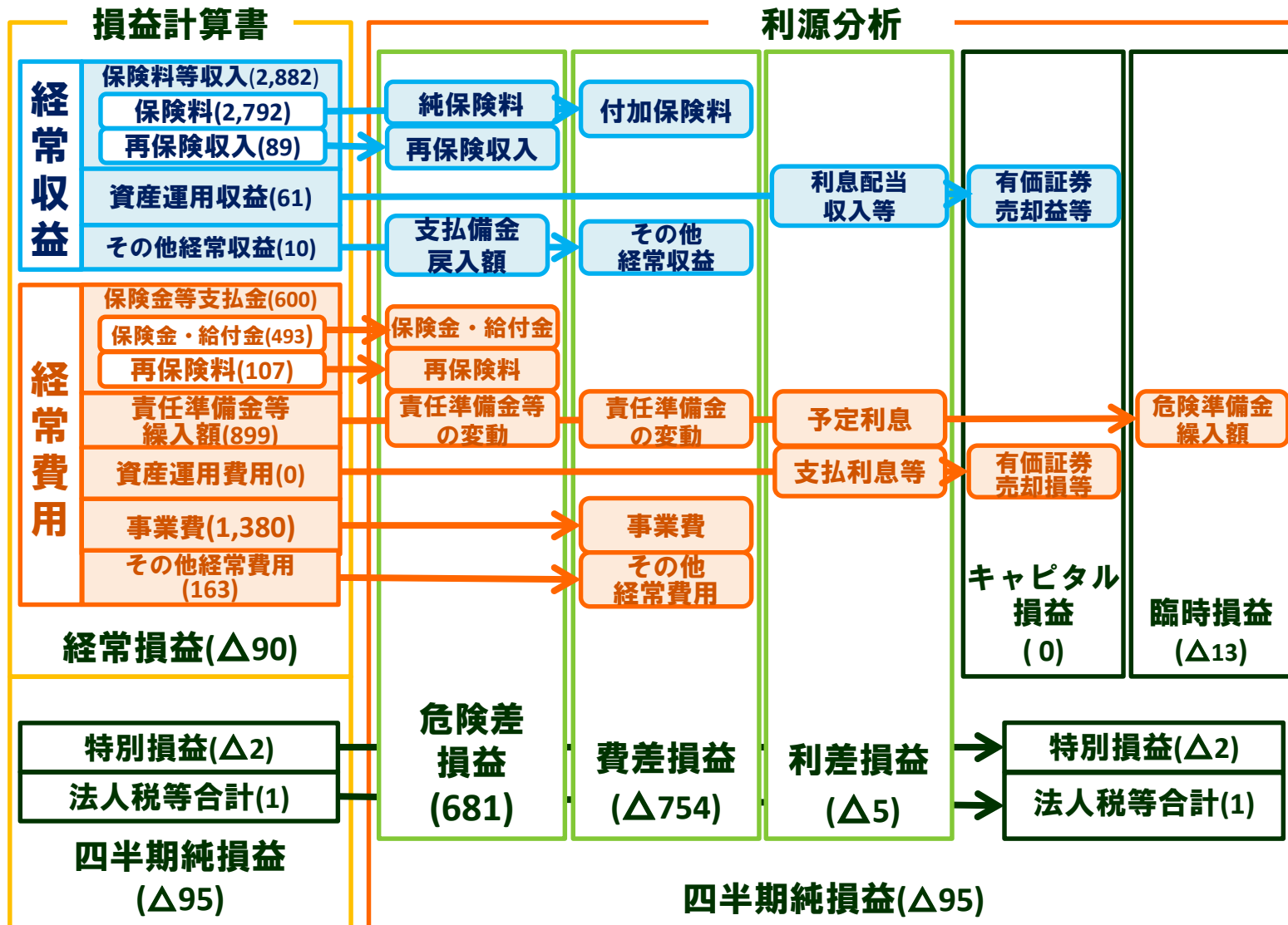
# 補足資料



**LIFENET**  
LIFENET INSURANCE COMPANY

# 基礎利益の利源分析の図解

2018年度第1四半期



1. 金額微少の項目については、一部省略



# ソルベンシー・マージン比率の図解

2018年度第1四半期末

ソルベンシー・マージン比率  
2,402.5%

ソルベンシー・マージン総額  
(20,750)

$\sqrt{(R_1+R_8)^2+(R_2+R_3+R_7)^2}+R_4 \div 2$   
リスクの合計額÷2  
(1,727÷2)

預貯金等 (977)	その他の負債 (703)
買入金銭債権 (1,499)	支払備金(425)
金銭の信託 (2,641)	責任準備金 (21,656)
有価証券 (29,498)	危険準備金 (1,532)
	保険料積立金等 余剰部分(5,648)
	価格変動準備金(33)
	その他有価証券に係る 繰延税金負債(202) <sup>1</sup>
	その他有価証券 評価差額金 (520) <sup>1</sup>
有形固定資産 (99)	資本金等 (12,812)
無形固定資産 (613)	純資産 (13,391)
その他の資産 (1,105)	

価格変動準備金や危険準備金などの資本性の高い負債を加算

保険リスク R<sub>1</sub>(1,098)

死亡率の変動リスク（保有契約金額に基づき計算）

第三分野の保険リスクR<sub>8</sub>(388)

第三分野に関する発生率（入院率など）の変動リスク

予定利率リスク R<sub>2</sub>(2)

責任準備金の算出の基礎となる予定利率を確保できなくなるリスク

〔最低保証リスク〕 R<sub>7</sub>(-)

変額年金などで最低保証のある商品に関するリスク

資産運用リスク R<sub>3</sub>(736)

【信用リスク】与信先の財務状況の悪化等により、資産価値が低下するリスク

【価格変動等リスク】株式や債券等の市場価格が下落することにより損失を被るリスク

経営管理リスク R<sub>4</sub>(66)

他の5つのリスクの金額の合計の3%（当社の場合）

1. その他有価証券評価差額金・繰延ヘッジ損益（税効果控除前）（90%又は100%）

2. 当社で該当するものがない項目や金額が微少な項目については、一部〔 〕で囲んで表記しているものを除き、省略しています。